

Game Prep Report

Fighters Intelligence Lab(非公式・個人分析プロジェクト)

試合情報

対戦カード	オリックス・バファローズ vs ファイターズ
試合日	2026年7月19日(ビジター)
球場	京セラドーム大阪
予想先発	山崎福也(F) vs 未定(B)
データ更新日	2026年7月20日

Executive Summary

7-0の快勝から一夜明けた3連戦の第2戦。勝てばカード勝ち越しが決まり、対オリックス(11勝5敗0分)の優位をさらに固められる。警戒すべきは「大勝の翌日」の淡白な入りで、今季7得点以上で勝った試合の翌戦は6勝10敗0分(勝率0.375)と決して盤石ではない。昨日の「切れ目ない加点」を1日限りにせず、同じ集中力で入れるかが今日の焦点。

Key Metrics

指標	数値	評価	補足
今カード成績	1勝0敗	Good	勝てばカード勝ち越し
対オリックス	11勝5敗0分	Good	今季最多の貯金カード
大勝(7点以上)翌日の成績	6勝10敗0分	Watch	勝率0.375
直近5試合勝敗	2勝3敗0分	Watch	7/12~7/18
先制時勝率	.673	Good	先制時 33勝16敗0分
昨日の得点	7点	Good	5イニングで得点の理想形
京セラドームでの成績	3勝4敗0分	Neutral	昨日の快勝で改善中
紅林 本塁打	11本	Risk	零封された悔しさに警戒

Matchup Focus

Fighters	オリックス・バファローズ
----------	--------------

打線状態: 昨日7得点・5イニングで得点と理想の攻撃。 レイエス・万波の中軸も状態維持。	打線状態: 昨日は零封され、今日は立て直しを図ってくる。 紅林・山中の中軸に注意。
先発投手状態: 未発表。登板間隔からは福島(前回7/12)か 山崎福也(前回7/11)が有力。	先発投手状態: 未発表。
ブルペン状態: 昨日は大差で勝ちパターン温存。柳川・島 本・田中正義は万全の状態。	チーム状態: 対ファイターズ5勝11敗と負け越し中。ただ し本拠地では粘り強い。
最近の試合傾向: 直近5試合2勝3敗0分。先制時勝率.673。	最近の傾向: 大敗の翌日は打線をいじって仕掛けてくる傾 向。序盤から積極的に振ってくる可能性。

Key Players

区分	選手	直近成績	ポイント
Fighters	レイエス外野手	20本超 / OPS.950前後	4番として攻撃の軸。連日の得点力の中心。期待: 初回の先制機で仕事をできるか。
Fighters	万波中正外野手	7月 OPS1.0前後の好調維 持	7月の状態の良さが打線全体の厚みを生んでいる。 期待: 昨日に続く中盤の追加点。
Oppone nt	紅林弘太郎内野 手	11本 / OPS.760	零封された打線の反発の中心になり得る長打力。 対策: 初回から積極的に振ってくる想定で慎重に。
Oppone nt	山中稜真捕手	打率.327	出塁の起点。連打の口火を切らせたくない。対策: 先頭打者での出塁阻止を徹底。

Risk Factors

リスク	レベル	説明	対応仮説
大勝翌日の反動	Medium	今季、7得点以上で勝った試合の翌 戦は6勝10敗0分。攻撃が単発に戻る 試合が散見される。	初回から「昨日の続き」ではなく「 新しい試合」として先制点を取りに 行く。
相手の立て直し	Medium	零封直後のオリックスは打線変更や 積極策で仕掛けてくる可能性が高い。	先発の立ち上がり15球を慎重に。先 頭打者の出塁を許さない。
京セラ通算の負け 越し	Low	昨日快勝したとはいえ、京セラ通算 は3勝4敗0分。接戦に持ち込まれる と分が悪い歴史は残る。	中盤までに3点差以上を作る昨日の 型を繰り返す。

Game Plan Hypothesis

今季「7得点以上で勝った翌日」は6勝10敗0分。大勝の勢いは持ち越せない前提で、初回から昨日と同じ「先制→着実な加点」をやり直すつもりで入りたい。先制時勝率.673のチームである以上、今日も試合の入りがすべて。相手は零封された悔しさで序盤から振ってくるはずで、先発の立ち上がり15球が最初の山になる。勝てばカード勝ち越しと貯金11。3位以上を争う後半戦に向けて大きな2勝目を取りに行く。

Data Notes

使用データ: NPB公式サイト(npb.jp)の試合結果・個人成績、プロ野球Freakのインニングスコアを独自集計集計対象期間: 2026年3月27日～7月18日(全90試合)注意事項: 本レポートは非公式の個人分析であり、球団・NPBとは関係ありません。先発投手は未発表のため未記載。